



ショウ いつも笑バイ?

指導員日記 ⑧

能生海岸で
浜茶屋経営を展開
向対岳荘

斉藤

浩さん33才
糸魚川市大字柵口
556-81-2720

柵口地区で旅館業そして
シャルシ火打スキー場で飲食店を営む向対岳荘では、この夏から能生海岸で浜茶屋経営に進出。七月六日のオープンをめざし、準備を進めていきます。前経営者の「あづま浜茶屋」の施設をそのまま引き継いだもので、浩さんは山と海を連携し能生の良さを強めて

仕事の充実感を
日々体験

キタムラ設備

中村栄一郎さん33才

糸魚川市大字能生小泊
556-61-2555

昨年の七月配管設備業を独立開業。キタムラ設備の代表者の急死ともない引き継ぐ形で開業したもので、社名もキタムラ設備をそのまま引き継いだ。

営業、見積りも等々事業主の大変さや、仕事の充実感を日々体験する毎日である。

「お掃除士のミニター」

行きたいと夏本番に意欲を燃やします。

(加藤記)



ショウを大切にそして、喜ばれる仕事を」と青年経営者は大変意欲的である。

(池亀記)



暮らしに役立つ すまいの情報館

スワローがオープン

株式会社では、サンエー・コムリ能生店前に住まいの情報ステーション「スワロー」をオープンさせました。住民とのコミュニケーションを、お客様のニーズ、住まいにかかわるあらゆる相談にお応えしたいとの5月24日にオープンしたものです。又、このスワローの県道沿いに情報掲示板を設置し、展示料無料で地域のイベント情報を発信しています。

TEL.561-4511 FAX.561-4355



県道沿いに地域イベント情報掲示板を設置(無料)



▲賑わったオープニングイベント(5月24日・25日)



「マ」によって括られ、発信される事を期待しています。特徴あるそれ以外の地質工リプを尋ねてみてははいかがでしょうか。驚きもあるはず。以前にこの紙面で人間と車の食料争奪戦が始まったと書きましたが、正にその様相を呈して参りました。中国の地震の影響で今後の世界の食料事情はますます厳しいものになていくに違いありません。地震と言えば二年前の七月十六日をお思い起こします。その時は私は弁天浜から木々が激しく揺れる尾山を見上げ、崩れてくる事を想像しました。もし糸魚川で大規模地震が発生すれば陸路は全て遮断され孤立する事は間違い無く、海・空路はあるものの急患火事・救助・食料・ライフラインなどあらゆる事態への初期対応は自前でやるしかありません。地震発生からの三日間、皆様の地域、家庭での備えは如何?

(後藤記)